

ピアニスト 重松 壮一郎 氏

対談者 村上 あかね

(本学キリスト教センター長  
/ 社会学部 准教授)

ピアノ演奏  
と対談

テーマ「一歩踏み出す勇氣」

10月24日(木)

開演 11時

(開場 10時30分)

聖救主礼拝堂(チャペル)

入場無料

申込不要 定員 250名

重松 壮一郎氏 (ピアニスト、作曲家、即興演奏家)

横浜市出身、長崎在住。早稲田大学卒。即興演奏とオリジナル曲を主体とした独自のスタイルで、全国・海外にて年間150回近いライブを行う。アメリカ、オーストラリア、タイ、ヨーロッパなど海外でも多数公演。「生きとし生けるものすべてに向けた音」をテーマにしたオリジナリティ溢れる楽曲、人と自然をつなげるようなオーガニックな音色は、ジャンルや世代、国境を越え、多くの人々の心を打ち続けている。被爆ピアノの演奏や、平和コンサートの企画、被爆者の語りとのコラボレーション、原爆をテーマにした楽曲の制作など、音楽を通じた平和活動も積極的に行う。アルバム「tsumugi」、シングル「こどものブルース」「目覚め」は、iTunes Music、Amazon等にて、好評配信中。<http://www.livingthings.org/>

[主催]

桃山学院大学 キリスト教センター

[お問合せ先]

学部事務課 チャペル事務室

TEL 0725-54-3131 (代表)

e-mail christian@andrew.ac.jp

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1



世界が変わる体験がある。

桃山学院大学  
St. Andrew's University

◆泉北高速鉄道「和泉中央駅」より歩行者専用道路(トンネル・陸橋・吊り橋)で約12分

◆和泉中央駅発3番のりば「美術館前行き」南海バスで「緑ヶ丘団地」下車すぐ

※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

